

塩酸プロカルバジンカプセル 50mg 「TYP」

【この薬は？】

販売名	塩酸プロカルバジンカプセル 50mg 「TYP」 PROCARBAZINE HYDROCHLORIDE CAPSULE 50mg “TYP”
一般名	プロカルバジン塩酸塩 Procarbazine Hydrochloride
含有量 (1カプセル中)	58.3mg (プロカルバジンとして 50mg)

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、抗悪性腫瘍剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、悪性リンパ腫・脳腫瘍の増殖を抑えます。
- ・次の病気の人に処方されます。

○悪性リンパ腫（ホジキン病、細網肉腫、リンパ肉腫）

○以下の悪性腫瘍に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法

悪性星細胞腫、乏突起膠腫成分を有する神経膠腫

- ・悪性星細胞腫、乏突起膠腫成分を有する神経膠腫に使用する場合は、ニムスチン塩酸塩、ビンクリスチン硫酸塩と併用されます。
- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- この薬は長期にわたり使用し続けることがあり、また、使用している間に重篤な

副作用があらわれることもあるので、この治療の必要性や注意すべき点等について十分理解できるまで説明を受けてください。説明に同意をした場合に使用が開始されます。

- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・過去にプロカルバジン塩酸塩カプセルに含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人
 - ・飲酒している人
- 次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。
 - ・骨髄機能抑制のある人
 - ・肝臓や腎臓に障害のある人
 - ・感染症にかかっている人
 - ・小児
 - ・水痘（水ぼうそう）にかかっている人
 - ・高齢の人
- この薬には併用してはいけない飲食物（アルコール）や、併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

〔悪性リンパ腫の場合〕

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

	初期量		維持量
一回量	1カプセル	2カプセル	1～2カプセル
飲む回数	1日1～2回	1日1回	1日3回

〔悪性星細胞腫、乏突起膠腫成分を有する神経膠腫に対する他の抗悪性腫瘍剤との併用療法の場合〕

飲む量は、あなたの体表面積（身長と体重から計算）や、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、6～8週間ごとに以下の量を14日間続けて飲みます。

一回量	1カプセル	2カプセル	3カプセル
飲む回数	1日1～3回	1日1回	1日1回

●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。飲み忘れた分はとばして、次の時間に1回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬により骨髄機能の低下など重篤な副作用がおこることがあります。使用中は頻回に血液、肝臓、腎臓などの検査が行われますので受診日を守ってください。
- ・感染症（かぜのような症状、からだがだるい、発熱、嘔吐（おうと）など）、出血傾向（歯ぐきの出血、出血が止まりにくい、あおあざができる、鼻血など）の症状があらわれたら、すぐに医師または薬剤師に連絡してください。
- ・小児において、他の抗癌剤と併用した治療を受けた場合、精子ができなくなるなどの性腺の障害があらわれることがあります。小児の場合や今後子供を望まれる場合は、医師に相談してください。
- ・この薬を飲んでいる間は、飲酒を避けてください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳を避けてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

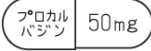
重大な副作用	主な自覚症状
間質性肺炎 <small>かんしつせいはいえん</small>	息切れ、息苦しい、発熱、から咳
骨髄抑制（汎血球減少、白血球減少、好中球減少、血小板減少、貧血） <small>こつずいよくせい（はんけつきゅうげんしょう、はつけつきゅうげんしょう、こうちゅうきゅうげんしょう、けっしょうばんげんしょう、ひんけつ）</small>	からだがだるい、発熱、鼻血、歯ぐきの出血、息切れ、あおあざができる、出血が止まりにくい、出血しやすい
痙攣発作 <small>けいれんほっさ</small>	手足のつっぱり、手足の筋肉のふるえ、意識がなくなる、ひきつけ、けいれん

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	からだがだるい、ひきつけ、けいれん、発熱
頭部	意識がなくなる
顔面	鼻血
口や喉	から咳、歯ぐきの出血
胸部	息切れ、息苦しい

部位	自覚症状
手・足	手足のつっぱり、手足の筋肉のふるえ
皮膚	あおあざができる
その他	出血が止まりにくい、出血しやすい

【この薬の形は？】

形状	硬カプセル（2号） 
長径	17.6mm
重さ	318mg
色	淡黄色
識別コード	プロカルバジン／50mg

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	プロカルバジン塩酸塩
添加物	内容物：D-マンニトール、トウモロコシデンプン、タルク カプセル：赤色3号、黄色4号（タートラジン）、酸化チタン、ゼラチン、ラウリル硫酸ナトリウム

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：太陽ファルマ株式会社

(<https://www.taiyo-pharma.co.jp>)

お客様相談室

電話：0120-533-030

受付時間：9時～17時30分

（土、日、祝日、会社休日を除く）